

NPO法人 龍ヶ崎ゲヴァントハウス 特別講演会とコンサート

～日本屈指のコンサートゴア―音楽評論家 東条碩夫氏が語る～ “昭和・平成―クラシック音楽界のエポックメイキング”

平成時代も幕を閉じようとしています。このたび当法人では、これを機に、音楽評論家・東条碩夫氏が語る「昭和・平成―クラシック音楽界のエポックメイキング」と題して特別講演会を行います。講師には元・FM東京音楽プロデューサー、現・音楽評論家の東条碩夫氏をお迎えします。

東条氏は少年時代からワインガルトナー、トスカニーニ、フルトヴェングラーといった巨匠達の音楽を聴きながら成長しました。その経験を生かし、エフエム東京の音楽プロデューサーに就任。カラヤン、ベーム、シュワルツコップ、ミケランジェリ、ポリーニ等のコンサートを収録。1975年「TDKオリジナルコンサート」の委嘱作品、武満 徹作曲「カトレーン」の制作に携わり、「昭和50年度文化庁芸術祭大賞」を受賞。また、分裂して誕生した新日本フィルの番組を企画。小澤征爾・新日本フィルを陰で支えました。音楽評論家となった現在、年間230回以上のコンサートに通い、音楽評論を通じて音楽界に大きな貢献をしています。東条氏が選んだ「昭和・平成―クラシック音楽界のエポックメイキング」とはどんなものでしょうか？今まで語られてこなかった真実が語られるものと思います。

日 時：2019年4月20日(土) 午後2時00分～午後4時30分(休憩10分)

場 所：龍ヶ崎シヨッピングセンター「リブラ龍ヶ崎」2階旧映画館

講 師：東条碩夫氏(元・FM東京音楽プロデューサー、現・音楽評論家)

テーマ：～日本屈指のコンサートゴア―音楽評論家 東条碩夫氏が語る～
「昭和・平成―クラシック音楽界のエポックメイキング」

《東条碩夫氏・略歴》

1939年東京生まれ。早稲田大学卒。1964年FM東海(後のFM東京)に入社。「TDKオリジナル・コンサート」、「新日フィル・コンサート」など同社の音楽プロデューサーとして、クラシック音楽番組の制作全般に携わる。1975年文化庁芸術祭大賞受賞番組制作(武満徹作曲「カトレーン」委嘱制作)。その後、FM静岡編成制作部長、FM東京第一制作課長、FMサウンズ取締役制作部長、「ミュージックバード」(CS-PCM衛星デジタルラジオ)編成部長等歴任。現在は、フリーの評論家として新聞・雑誌等に寄稿し、TV、FM番組に出演。年間に聴くコンサート回数は230回以上。ブログ「東条碩夫のコンサート日記」は訪問者300万超。モーストリー・クラシック誌に「東条碩夫の音楽巡礼記」連載。主な著書に「朝比奈隆ベートーヴェンの交響曲を語る」や「伝説のクラシック・ライブ」等がある。

曲 目

- ワーグナー：楽劇「ニルンベルクのマイスタージンガー」第1幕前奏曲 (1973.10.18日 東京厚生年金会館)
クルト・サンデル指揮シュターツカペレ・ドレスデン(いぶし銀の魅力・ドレスデン国立歌劇場管弦楽団初来日初日の1曲目)
 - ジュナン：「ヴェニス島の謝肉祭」/ルツェルンの古い歌 (1974.11.15/1976.10.21 東京文化会館)
フィリップ・ジョーンズ・プラス・アンサンブル(ユーモアあふれるアンコール曲)
 - モーリス・アンドレ(トランペット)初来日演奏 (1973.4.13 東京文化会館)
タルティーニ：「協奏曲」第3楽章/テレマン：「協奏ソナタ」第3楽章(超絶技巧でファンの度肝を抜いたアンコール曲)
 - シベリウス：交響曲第2番/ベートーヴェン：交響曲第3番「英雄」～リハーサル(1970.5 大阪フェスティバルホール)
ジョージ・セル指揮クラーヴランド管弦楽団(巨匠セルの最初で最後の来日。完璧無比の音造りのリハーサル)
 - スメタナ：交響詩「わが祖国」より「モルダウ」(1974.6.30 東京文化会館)
ヴァーツラフ・ノイマン指揮チェコ・フィルハーモニー管弦楽団(チェコのオーケストラ日本初の全曲演奏。ハガキ応募総数11万5千通に上ったFM東京無料公開録音のライブ)
- (休憩10分) —————
- マーラー：交響曲第2番ハ短調「復活」～第1楽章、第5楽章より (1972.6.16 東京文化会館)
小澤征爾指揮日本フィルハーモニー交響楽団(分裂直前の旧・日本フィル最後の定期公演。渾身の演奏)
 - 武満 徹：「カトレーン」より(1975.9.1/9.8 東京文化会館)
アンサンブル・タッシ/小澤征爾指揮日本フィルハーモニー交響楽団(FM東京「TDKオリジナルコンサート」委嘱作品) 昭和50年度文化庁芸術祭大賞受賞(FM東京)
 - ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調～第4楽章(1977.11.16 普門館)
ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団(カラヤンの「運命」の中でも最大の豪演)

★ホームページアドレス <http://gewandhaus.sakura.ne.jp/wp/>